平成16年3月期 第3四半期業績の概況(連結)

平成16年2月9日

上場会社名 日本無線株式会社

(コード番号:6751 東証第1部)

(URL http://www.jrc.co.jp)

代表者 役職名 取締役社長

氏名 牟田 忠弘

問合せ先責任者 役職名 取締役(総務、経理担当) 氏名 岡島 昂一 (TEL:(03)3345-5027)

1.四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2. 平成16年3月期第3四半期業績の概況(平成15年4月1日 ~ 平成15年12月31日)

(1) 売上高(連結)

	百万円	%
16年3月期第3四半期	181,055	4.1
15年3月期第3四半期	173,912	-
(参考)15年3月期	259,380	_

(注)売上高は、当該四半期までの累計値である。

パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示す。

セグメント別売上高(連結)

	無線通信 機器事業	半導体・マイ クロ波管事業	医用電子 機器事業	消去	計	対前年増減(率)	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%
16年3月期第3四半期	101,585	50,020	31,294	1,844	181,055	7,143	4.1
15年3月期第3四半期	102,001	41,968	31,381	1,440	173,912	ı	-

[売上高に関する補足説明]

無線通信機器事業では、輸出を中心とした船舶用機器の増収や子会社の携帯電話端末販売の増収があったものの、第3世代携帯電話基地局向けアンプの需要の立ち上がり遅れ、および携帯電話端末の新規開発の中止による減収等により、前年同期比0.4%の減収となりました。

半導体・マイクロ波管事業では、主力の半導体において、携帯電話向けやデジタルA∨機器向け製品の販売が引続き堅調に推移し、前年同期比19.2%の増収となりました。

医用電子機器事業では、為替の対ユーロ高による影響もあり、昨年同期比0.3%の減収となりました。

- (2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象 該当事項はありません。
- 3 . 平成 16 年 3 月期の連結業績予想 (平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日) 第 3 四半期の業績につきましては、概ね 11 月 12 日に発表した予想通りに推移しておりますので、当期の 業績予想の修正はありません。

以上